



“感謝を込めて”

HIROSHIMA

The 365th
Subscription Concert

SYMPHONY

Fri Nov 11 2016
Start 18:45 (Open 17:45)

ORCHESTRA

広島交響楽団 第365回定期演奏会

2016 **11.11** 金 18:45開演 (17:45開場)

広島文化学園HBGホール

〒730-8787 広島市中区加古町3-3
Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

指揮: 広上 淳一
Junichi Hirokami



©Greg Sailor

マリンバ: 塚越 慎子
Noriko Tsukagoshi



©Shingo Azumaya

祈り、そして魂の救済

伊福部 昭

ラウダ・コンチェルタータ

Akira Ifukube: Lauda Concertata

ワーグナー

歌劇「ローエングリン」第1幕への前奏曲

Wagner: Lohengrin, Prelude

ワーグナー

歌劇「タンホイザー」序曲とバッカナール(パリ版)

Wagner: Tannhäuser, Overture and Bacchanale (Paris version)

女声コーラス(バンダ): エリザベト音楽大学
Chorus: Elisabeth University of Music

ワーグナー

楽劇「トリスタンとイゾルデ」前奏曲と愛の死

Wagner: Tristan und Isolde, Prelude and Liebestod

チケット(税込/全席指定): S席5,200円・A席4,700円・B席4,200円・学生券1,500円(学生券は広響事務局のみで取り扱い)

エディオン広島本店・福屋八丁堀本店プレイガイド・福屋広島駅前店チケットサロン・アルパーク天満屋チケットサロン・広島アーツ楽器
ヤマハミュージック広島店管弦打楽器売場・ローソンチケット(Lコード:65549)・チケットぴあ(Pコード:288-696)・中国新聞社読者広報部
中国新聞販売所(取り寄せ)・広響事務局にて販売

チケット発売日: 一般プレイガイド 2016年9月11日(日) / 広響事務局 2016年9月12日(月)

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。 ※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

※開演時間に遅れられた場合、入場に制限がございます。

主 催 / 公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

助 成 /  文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)

プレミアム協賛 / ライオンズ広島加古町  大京 協力 / エリザベト音楽大学

後 援 / 広島県、広島市、広島市教育委員会、NHK広島放送局、中国放送、テレビ新広島、
広島テレビ、広島ホームテレビ、広島エフエム放送、広島リビング新聞社、月刊ウェンディ出版局



広響公式ホームページ ▲

お問い合わせ ▶ 広響事務局 TEL : 082-532-3080 E-mail : info@hirokyo.or.jp HP : http://hirokyo.or.jp

祈り、 そして魂の救済

ラウダとは頌歌、一種の霊的な祈りでもあり、原始的なマリンバのリズムとの見事な融合により、この曲はマリンバ協奏曲における重要なレパートリーとなりました。マリンバ独奏に今をときめく塚越慎子を。後半は広上淳一によるワーグナー、究極の愛と魂の救済をテーマとした三作に挑みます。



指揮: 広上 淳一 Junichi Hirokami

東京生まれ。東京音楽大学指揮科に学ぶ。第1回キリル・コンドラシン国際指揮者コンクールに優勝し、国際的な活動を開始。1991～95年ノールショピング響首席指揮者、91～00年日本フィル正指揮者、97～2001年ロイヤル・リヴァプール・フィル首席客演指揮者、98～00年リンブルク響首席指揮者、06～2008年米国コロンバス響音楽監督を歴任する傍ら、フランス国立管、ベルリン放送響、ウィーン響、コンセルトヘボウ管、モントリオール響、イスラエル・フィル、ロンドン響、ニュージーランド響などに定期的に客演。国内では全国各地のオーケストラはもとより、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団等にも客演。またオペラの分野でも、シドニー歌劇院におけるヴェルディ《仮面舞踏会》や《リゴレット》が高く評価されたのははじめ、国内外で活躍。近年では藤原歌劇団《椿姫》、日生劇場《フィガロの結婚》、《アイナダマール》《ドン・ジョヴァンニ》、新国立劇場《椿姫》、《アイダ》等が記憶に新しい。京都市交響楽団常任指揮者兼ミュージック・アドバイザー。東京音楽大学指揮科教授。



マリンバ: 塚越 慎子 Noriko Tsukagoshi

国内外の数々のコンクールで受賞歴を誇る、現在最も注目を集めるマリンバ奏者。国際的指揮者シャルル・デュトワ氏は“私の知る限り、塚越慎子ほど素晴らしいマリンバの演奏を聴いたことがない。”と絶賛した。

ソロ活動の他、東京フィル、宮崎国際音楽祭祝祭管ほかと共演。2009年には世界最大の打楽器フェスティバルであるPASIC(国際打楽器協会インターナショナルコンヴェンション)においてマリンバソリストとして出演した。

国立音楽大学を首席で卒業。これまでに、日本クラシック音楽コンクール打楽器部門第1位(1998年)、国際マリンバコンクール(ベルギー)第2位(2004年)、世界マリンバコンクール(上海)にて「The Talent Award」(2005年)、日本打楽器協会新人演奏会にてグランプリ(2006年)、パリ国際マリンバコンクール(フランス)第1位(2006年)を受賞。2008年より2010年までアメリカ、ノーステキサス州立大学にて研鑽を積む。

CDは今年10月に3枚目となる最新盤をリリース予定。

第22回出光音楽賞受賞。

次回演奏会

2017 1.20 金 第366回定期演奏会

広島文化学園HBGホール
18:45開演(17:45開場)



©満田聡
〈指揮〉小林 研一郎



©Dan Carabas
〈ヴァイオリン〉アレクサンドラ・スム

血統の証し

シベリウス ヴァイオリン協奏曲ニ短調 Op.47

チャイコフスキー 交響曲第3番ニ長調 Op.29「ポーランド」

シベリウスとチャイコフスキー、ご存知の通りそれぞれの国(フィンランドとロシア)を代表する作曲家です。その体には流れる民族の血統が名作を生み出す大きな原動力である事も皆様周知の通り。炎のマエストロこと、小林研一郎の指揮と、コバケンイチオシ炎のヴァイオリニスト、アレクサンドラ・スム。二人の熱い演奏にご期待ください。

あなただけの
マイシート

2016年度後期定期会員募集のご案内

全3公演
定期3公演

S席/12,500円 A席/11,500円 B席/10,500円

お申し込みは広報事務局までお電話ください。
(2017年1月19日まで受付)